

カピバラ牧場で触れ合い 東南植物楽園

【沖縄】東南植物楽園で17日、世界最大級のネスミの一種、カピバラと触れ合える「カピバラ牧場」がオープンした。

暑い日差しが照り付ける中、カピバラ親子がプールで水浴びなどとして来園者を和ませた。写真。

同園はこれまで9頭のカピバラを柵越しに展示してきた。牧場では、そのうち今年4月に生まれた3頭とその両親の計5頭に餌やりなどができる。ニンジンなどをあげた那覇市の大城夏葉さん(27)と赤嶺樹さん(28)は、人懐っこく近寄ってくるカピバラに「かわいい」と笑顔。大城さんは「こんなに近くで見たのは初めて。足に水ひれがあるんだ」、赤嶺さんは背中をなでて「意外と固い」と驚いていた。

同園担当者の玉城常智さん(37)は「カピバラは穏やかで、優しい表情や悟つたような目も魅力。子どもはまた人に慣れていないので、優しく見守ってほしい」と話した。

